

## 大学生と議員の座談会の開催結果について(概要報告)

令和5年12月12日  
京都府議会事務局  
吉田広報・国際室長  
(075-414-5522)

大学生と議員の座談会の開催結果について、下記のとおり報告いたします。

### 記

- 1 日 時 令和5年11月23日(木・祝) 午後1時30分～3時10分
- 2 開催場所 京都府議会棟
- 3 参加者 大学生:京都府立大学公共政策学部 6名  
議 員:広報広聴会議委員 6名
- 4 意見交換の概要

#### (テーマ)

- ・若者に府政や地域振興、政治に関心をもってもらえるような情報発信とは
- ・高校生や大学生の政治参加を促すには

- 【大学生】
- 政治の話は堅苦しいイメージがある。例えばブラック校則を生徒が変えようとしたりすることも政治への一歩かもしれない
  - 普段、議員がどんな活動しているのかが見えにくい。若者はSNSを利用するので、プッシュ型や動画配信などで紹介するのもいいのではないか
  - 議員が大学で講義されたことがあり、興味を持つきっかけとなった。こういう機会がもっとあればいい
  - 祭など、郷土愛が感じられる地域の行事への参加が政治参加のきっかけになるのでは。郷土への思いなどを府議会や議員から発信しては
- 【議 員】
- 政治が他人ごとのように捉えられていることを払拭する必要がある。さまざまな機会の情報発信することや、主権者教育など教育現場での取り組みも大事
  - 議員になって、SNSの更新に力を入れている。どんな情報に興味を持つのか知りたいし、お互いにシェアをすることで身近に感じてもらえれば
  - 政治と生活は密接に関係しているので、様々な声を議員に届けてほしいと思っている。一緒に政治のことについても話し合えるような社会にしていきたい

## (テーマ2)情報発信についての提案

- 【大学生】
- 議会の情報は思ったより YouTube を含めてSNSで発信されているが、あまり知られていない。例えば、政治だけのSNSを作るようにSNSの会社に働きかけてはどうか
  - 最初の10秒、15秒で見る、見ない、読む、読まない、を判断する傾向がある。リールやショート動画などを見る人が多いのでそういうものを活用しては
  - 情報に触れるコストが意識され、文字を読むことへの抵抗が増えているので、視覚的に捉えることができる情報発信がいいのでは
  - キャッチーな感じのポスターにSNSのQRコードを張るなどしてはどうか
  - 府議会公式YouTube「京都府議会ちゃんねる。」のサムネイルを、動画の内容が分かるように文字を入れてはどうか

## 5 広報での活用

- ・テレビ広報番組：ようこそ京都府議会(KBS京都)  
(令和5年12月12日(火) 各日 12:55～13:00)
- ・広報紙：京都府議会だより2月号(令和6年2月1日発行)

## 6 当日の様子

